

## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年10月23日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奈良 暢明 TEL 03-3501-7721  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年11月26日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	96,862	23.2	7,184	△8.5	7,649	△3.4	6,722	△7.8
2018年3月期第2四半期	78,593	37.4	7,855	46.0	7,921	42.7	7,293	40.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	47.46	—
2018年3月期第2四半期	50.63	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	183,783	122,502	66.7	874.07
2018年3月期	174,271	117,989	67.7	829.80

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 122,502 百万円 2018年3月期 117,989 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2019年3月期	—	6.00			
2019年3月期(予想)			—	6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	206,000	25.5	13,000	24.1	13,000	10.1	12,000	6.1	85.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	155,064,249株	2018年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	14,913,431株	2018年3月期	12,874,521株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	141,636,971株	2018年3月期2Q	144,048,052株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

（日付の表示変更について）

第1四半期会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
3. 補足情報 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する定性的情報

当7－9月期におきましては、海外では、内需堅調な中国からの鋼材輸出量が前年を下回るペースで推移するなか、鋼材市況は安定した水準を維持しました。国内におきましては、都市再開発や民間設備投資等の建設需要は引き続き底堅く、鋼材の加工能力不足による工期遅れは解消しないものの、市況は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社におきましては、製品の出荷単価が想定を上回って推移いたしました。一方、主原料である鉄スクラップは、購入単価の上昇が想定より小幅にとどまりました。

以上のような次第から、当第2四半期の期間利益は、営業利益7,184百万円、経常利益7,649百万円、四半期純利益6,722百万円となり、それぞれ予想を上回りました。

### （2）財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の資産合計は、前事業年度比で9,512百万円増加し、183,783百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で4,999百万円増加し、61,281百万円となっております。

純資産合計は、利益剰余金の増加及び自己株式の取得により、前事業年度比で4,512百万円増加し、122,502百万円となっております。

### （3）業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、米中の貿易摩擦の行方に予断は許さないものの、米国の良好な景況感や、中国における経済政策等を反映して、海外の鋼材需給は引き締まった状況が続く、と期待されます。国内につきましても、建設・製造業向けともに、引き続き堅調な鋼材需要が見込まれます。

一方、旺盛な鋼材需要を受けて、鉄スクラップの高値水準が続くと懸念されることに加えて、原油高の影響による電力料金の上昇等が予想されます。

当社といたしましては、採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を徹底しつつ、歩留まりの向上や省エネルギー推進等のコストダウンに取り組み、さらなる競争力の強化に努めてまいります。

なお、通期利益予想につきましては、上半期の実績を勘案し、2018年7月20日公表の予想から10億円増額いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,676	11,358
電子記録債権	1,777	1,520
売掛金	16,518	15,969
有価証券	45,000	52,000
商品及び製品	15,803	21,403
原材料及び貯蔵品	11,398	8,480
その他	225	145
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	100,380	110,861
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,993	7,651
機械及び装置（純額）	17,400	16,613
土地	31,465	31,158
建設仮勘定	1,854	1,958
その他（純額）	4,076	4,102
有形固定資産合計	62,789	61,484
無形固定資産	183	162
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,271	1,232
その他	9,645	10,043
投資その他の資産合計	10,916	11,275
固定資産合計	73,890	72,922
資産合計	174,271	183,783

(単位:百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,426	29,906
電子記録債務	1,718	2,337
未払金	3,796	1,859
未払費用	10,825	12,093
未払法人税等	201	537
未払消費税等	—	214
賞与引当金	600	603
その他	2,148	3,762
流動負債合計	46,716	51,317
固定負債		
退職給付引当金	5,699	5,818
その他	3,865	4,145
固定負債合計	9,565	9,964
負債合計	56,281	61,281
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	65,361	71,372
自己株式	△11,762	△13,541
株主資本合計	113,337	117,570
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,651	4,931
評価・換算差額等合計	4,651	4,931
純資産合計	117,989	122,502
負債純資産合計	174,271	183,783

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	78,593	96,862
売上原価	62,368	80,122
売上総利益	16,225	16,739
販売費及び一般管理費	8,369	9,555
営業利益	7,855	7,184
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	114	154
為替差益	89	293
受取賃貸料	106	95
その他	68	86
営業外収益合計	380	635
営業外費用		
支払利息	8	10
売上割引	66	78
操業準備費用	215	—
災害による損失	—	42
その他	24	39
営業外費用合計	315	170
経常利益	7,921	7,649
特別損失		
固定資産除却損	239	266
減損損失	—	392
特別損失合計	239	659
税引前四半期純利益	7,681	6,990
法人税、住民税及び事業税	389	351
法人税等調整額	△0	△83
法人税等合計	388	268
四半期純利益	7,293	6,722

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,263	1,410
鋼材		1,205	1,302

(比較販売高)

品種	期別	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで			当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,189	65.4	77,787	1,222	77.5	94,702
(うち輸出)		(137)	(57.5)	(7,901)	(200)	(69.4)	(13,941)
その他		31	25.8	806	52	41.0	2,160
(うち輸出)		(—)	(—)	(—)	(15)	(58.3)	(884)
合計		1,220	64.4	78,593	1,275	76.0	96,862
(うち輸出)		(137)	(57.5)	(7,901)	(215)	(68.6)	(14,826)

(設備投資額等)

項目	期別	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
減価償却費		19億円	23億円
有形固定資産の 設備投資額		36億円	16億円